

1973年に世界初となるインモールド技術を開発、この分野における先駆けとして樹脂成型加工技術を得意としています。シングルインモールド・ダブルインモールド・ガラスインサートインモールド等他ではまねの出来ない加飾技術です。



金型内にガラスをインサートし、成形と同時にガラスの貼り付け、樹脂部への加飾(インモールド成形)を同時に行う。
メリット
・成形と同時にガラスを貼り付け、加飾も同時に行う事により、工程削減
・スマホフロントパーツの峡額縁化が可能液晶の縁部をガラスに印刷し、樹脂と液晶の接着剤とする。そのため、従来の液晶貼り付け工法よりも峡額縁化が可能



金型の中に絵柄を印刷した箔(フィルム)を挟み、成形時の樹脂熱と圧力にて金型内で転写を行い、製品の片面に加飾をする技術を“シングルインモールド”といいます。この箔には、加飾用の絵柄に限らず、機能性を持たせることも可能です。



インモールド技術を採用し、YK技術のコンパクトケースと融合した吉田テクノワークスの自社ブランド、Card Case。両サイドを持って軽く押すと、極小ダンパーの働きで、ゆっくりと蓋が開きます。また同時に底面のフラップが名刺を持ち上げるので、スムーズに名刺を取り出せます。

得意な技術・製品

■ガラスインサートインモールド

ガラスとの一体成形を行うことにより、スマートフォンのアクティブエリアを最大限大きく表現できる狭額縁を実現。通常であればあとからガラスを貼り付ける為、貼り付け強度を保证するために、のりしろ部が必要となり本体自体も大きくなってしまいます。ガラスインサートインモールドはその必要もなく、ガラスと一体せいかいすることによって、防水機能同時に実現します。

■ダブルインモールド

従来のシングルインモールドに比べ表と裏に加飾することにより深みのある風合いを表現します。

■インサート成形

金型内に、レザー(合皮)や布などを挿入し射出成型することにより樹脂製品でありながら、様々な触感を演出。

主要な技術・製品

インモールド技術を駆使したプラスチック成型加工。樹脂製品でありながら、蒸着フィルムを用いて金属感をもたせたり、オーロラのような深いグラデーションを持たせたりと、その加工技術において新しい可能性を追求し続け、お客様に提供しております。

また、昨今では、ナビゲーションカバーパネルに必要な、AG/AF/ARという高機能をフィルムに盛込み、成形と同時にAG/AF/ARを実現させることが出来ます。

■生産拠点、研究体制：本社墨田区(設計、試作)・足利工場・岩手工場

■主要設備：射出成形機(100t) 5台、110t 20台、140t 6台、360t 5台、460t 1台、2色成形機(140t) 5台保有、PAD印刷機 5台、シルク印刷機 11台、切削加工機 22台

■得意な顧客、市場分野：携帯電話メーカー・車載ナビパネルメーカー・アミューズメント関係

■主要取引先(企業名)、顧客構成：シャープ、京セラ、富士通、富士通テン、ナビタスインモールドニングソリューションズ

■今後挑戦したい産業分野：車載ディスプレイ・医療機器分野

▶取得資格、認証(ISO等)：ISO14001取得

▶海外展開事例、海外拠点：自社ブランド製品ヨーロッパ、米国、東南アジア諸国への納入実績あり

▶受賞履歴(直近3～5年以内)：Wander500(経産省主催)認証・墨田モダン(墨田区)認証

▶公的支援利用状況(直近3～5年以内)：中小製造業競争力強化支援事業、モノづくり企業グループ支援事業、岩手県ものづくり・商業・サービス革新事業

ヨシダテクノワークス カブシキガイシャ

吉田テクノワークス 株式会社

●資本金：14,000万円 ●従業員数：138人 ●設立年度：2004年

●連絡窓口(名前)：碓石政幸

所在地：〒131-0044 東京都墨田区文花2丁目11番12号

電話：03-5655-6900

FAX：03-3613-0022

<Eメール>

ikariisi@yoshida-group.co.jp

<ホームページ>

http://www.yoshida-tw.co.jp